



東京都支部

令和4年度第1四半期の報告、および令和4年度第2四半期の予定

竹村が次期の東京都支部長を降りることといたしました。これまでの4年間、東京都のプライマリ・ケアの発展のためにご協力いただいた役員、各グループの皆様、そして会員の皆様、本当にありがとうございました。大学・病院・診療所の3グループ体制の構築、リーダーやリーダー長の決定、規約制定、メーリングリスト構築、また関東甲信越ブロック地方会開催準備や東京都支部ウェブサイトの構築準備など、いろいろなことをやることができました。次期の東京都支部のますますの発展、そして東京のプライマリ・ケアの充実を心より祈念しております。

東京都支部長
竹村 洋典

■ 東京支部役員会オンライン会議を実施

- ① 2022年2月21日(月) 21:00~22:00
- ② 2022年3月28日(月) 21:00~22:00
- ③ 2022年4月28日(木) 21:00~22:00
- ④ 2022年5月26日(木) 21:00~22:00

出席者：支部長（竹村洋典、以下敬称略）、副支部長（佐々江龍一郎、守島亜季）、幹事（小坂鎮太郎）、監事（山下 巖、柴田淑子）

■ 主な議題

- 1) 支部事務機能について（会計業務引き継ぎ（竹村支部長→守島）、銀行口座・公印作成）
- 2) 関東甲信越ブロック支部地方会開催について（2022年秋の開催を予定、地方会プログラム委員長決定（小坂鎮太郎先生））
- 3) 会員同士の情報共有のためのMLの活用について
- 4) 東京支部ホームページ作成の検討
- 5) 3グループの交流と今後の活動について

■ 第2四半期に向けて

粛々と支部長、役員などの引継ぎを行う。

栃木県支部

6月13日 2021年度日本プライマリ・ケア連合学会栃木支部年次総会が開催され、提案案件が承認されました。支部長に、寺門道之が再任されました。

日本プライマリ・ケア連合学会栃木県卒の会員の皆さんに、どのように支部発足の連絡をとり、参加者を増やすかが課題とされ、関東甲信越ブロックブロック単位のメールニュースや、栃木県卒のJPCA会員だけにメールを出す方法が無いかなどが議論されました。

日本プライマリ・ケア連合学会栃木支部 支部長 寺門道之

長野県支部

長野県支部からの報告 (2022年6月)

長野県支部支部長 鈴木貞博
(南長野医療センター篠ノ井総合病院・総合診療科)

長野県支部では2022年3月に県支部理事会をZOOMにて開催いたしました。各地区での活動報告をしていただきましたが、特に報告すべき活動はありませんでした。

2021年10月に開催いたしました、第10回関東甲信越ブロック地方会の報告と反省会も行いました。ブロック地方会では想定以上の参加者があり、余剰金が出る見込みであったため、記録集を作成する事といたしました。記録集は出来上がり次第、ブロック地方会参加者に送付する事といたしました。

本年度は、8月頃に第2回の県支部理事会を開催し、10月頃県支部総会を開催する方向で準備をする事となりました。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況をみながら開催方法を検討する事といたしました。